

<2025年2月27日発表>

『完全キャッシュレスバス』の実証運行を 2026年3月まで延長します

- 西日本鉄道(株)では、①博多駅～福岡空港国際線 ②Fukuoka BRT(連節バス)の2路線で実証運行中の『完全キャッシュレスバス(※)』について、実証運行期間を約1年延長し、2026年3月31日(火)まで実施いたします。(※)...運賃の支払いを現金以外の決済手段(キャッシュレス決済)に限定したバス
- 12月3日より開始した本実証においては、対象路線におけるキャッシュレス決済比率の向上、スムーズな乗降による遅延の縮小といった効果が見られました。引き続きキャッシュレスの推進や遅延の縮小を図るとともに、さらなる知見獲得を目指すため、2025年2月28日(金)までとしていた実証期間を延長することといたしました。
- 当社では、本実証運行を通じて、完全キャッシュレスバスの需要を見極めるとともに、持続可能な公共交通の実現に向けての課題把握に努めてまいります。

■ 「完全キャッシュレスバス」の実証運行期間延長について

【運行期間】 (当初予定) 2024年12月3日(火)～2025年2月28日(金)

(変更後) 2024年12月3日(火)～**2026年3月31日(火)**

【実績】

● キャッシュレス決済比率の向上

博多駅～福岡空港国際線		
実証前	実証後	効果
64.5%	87.7%	+23.2pt

Fukuoka BRT(連節バス)		
実証前	実証後	効果
87.1%	90.1%	+3.0pt

<上記実績の取得期間>

(実証前) 2023年12月1日～12月31日

(実証後) 2024年12月3日～12月31日

● 遅延の縮小(終点到着時の遅れが5分以内の割合)

博多駅～福岡空港国際線			
系統	実証前	実証後	効果
空港発	52.4%	58.6%	+6.2pt
博多発	55.8%	70.9%	+15.1pt

Fukuoka BRT(連節バス)			
系統	実証前	実証後	効果
内回り	79.1%	80.0%	+0.9pt
外回り	86.5%	88.3%	+1.8pt

<上記実績の取得期間>

(実証前) 2023年12月4日～8日、11日～15日の平日計10日間

(実証後) 2024年12月9日～13日、16日～19日の平日計10日間

(参考)「完全キャッシュレスバス」について

- 【目 的】 完全キャッシュレスバスの運行実現に向けた課題把握や知見獲得
- 【対 象 路 線】 ①博多駅 ～ 福岡空港国際線
区間:博多バスターミナル ⇄ 福岡空港国際線ターミナル
②Fukuoka BRT(連節バス)
区間:天神 ⇄ 博多駅 ⇄ ウォーターフロント地区
- 【利 用 方 法】 原則として、現金以外の下記決済手段(キャッシュレス決済)をご利用ください。
※バス車内での IC カードへのチャージや両替は可能です。
※現金しかお持ちでないお客さまは、従来通り運賃箱へ現金をお支払いください。
- 【決 済 手 段】 ・交通系 IC カード (nimoca、はやかけん、Suica、SUGOCA など)
・クレジットカードタッチ決済 (Visa、JCB、American Express など)
・各種乗車券 (SUNQ パスなど) ※my route 等のデジタルチケット含む

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel:050-3616-2150)まで